

(ご参考：5/24) 経済関係ニュースレター（在シアトル総領事館）

ワシントン州日系企業・団体・レストラン関係者の皆様

在シアトル日本国総領事館経済班です。

本ニュースレターでは、当地の日系企業・団体、レストラン関係者の皆さまを含む在留邦人の方々へ、当地経済や日米関係等のニュースを「経済関係ニュースレター」として配信するものです。今後の配信を希望されない場合は、件名に「ニュースレター配信解除」と記入の上、[こちら](#)までメールを返送ください。

本日の参考情報を以下のとおりお知らせします。

このニュースレターでは、多くの方にご利用いただける有益な情報の提供があった場合、情報元を示して掲示しています。なお、このことは、総領事館として、情報元の団体・個人をいかなる意味でも宣伝・推薦するものではないことを申し添えます。

本ニュースレターを追加で受け取りたい方が周りにいらっしゃいましたら、

[こちらの登録フォーム](#)をご紹介ください。また、当地日系企業等に周知できる有益な情報などございましたらお知らせください。館内で確認し、公平・中立の観点から適切なものを本ニュースレター等で共有させていただきます。

在シアトル総領事館では別途、月1回の英語ニュースレター"From Japan to the Northwest"を配信しています。こちらでは日本に関する政治・外交等の情報や当館の活動などを発信しています。登録及び過去のアーカイブは[こちら](#)から。

## 日ワシントン州経済関連ニュース

### (1) シアトル市ダウンタウンの小売業の動向

アウトドア用品のノースフェイスが、シアトル市ダウンタウンの旗艦店を閉鎖した。ダウンタウンでは、2024年に入り、パンデミック前の52%のオフィス勤務者が戻っており、近年は大規模な小売店も開業している。同店の閉店は、ダウンタウンの広範な景気動向ではなく、むしろアウトドア用品業界の減速を反映している。一方、経営難に陥っていた複合ショッピングモールのパシフィック・プレイスは、今月、ロサンゼルスを拠点とする商業施設開発業者のBH Properties社に6,675万ドルで買収され、2014年の売却価格2億7,100万ドルを大幅に下回る価格での取引となった。パンデミックによって買い物客の実店舗離れが加速した結果、現在のところ、同施設の半分以上が空き店舗となっている。シアトル市ダウンタウン全体では、2024年の第1四半期における小売スペースの空室率は約14%となった。 ([5/20付シアトルタイムズ記事](#)) ([5/23付シアトルタイムズ記事](#))

### (2) キング郡のホームレス人口が23%増加し過去最多に

連邦政府は地方都市に対し、2年に1度のホームレス人口の調査「ポイント・イン・タイム・カウント」を義務付けているが、2024年のある1日にキング郡で計測されたホームレス状態にある人は1万6,000人超と、2022年から23%増加し、同調査における過去最多となった。シアトル市ダウンタウンでは、ホームレス人口を削減する取組が続けられているが、路上からテントやホームレス状態にある人を無くするのがいかに難しいかがわかる。計測方法は調査年によって若干変更されているが、ホームレス人口の正確な数を把握するのは困難であり、キング郡における同人口は遥かに多いと指摘されている。 ([5/17付シアトルタイムズ記事](#))

### (3) シアトル市の人口増加率が米国大都市の上位からラング外に

5月16日に発表された米国勢調査の最新データによると、2022年7月から2023年7月の間にシアトル市の人口は約5,900増加したが、増加率は0.8%と鈍化した。これにより、シアトル市は、米国の50大都市における都市成長率の上位10位以内から転落し、第

13位となった。ハイテク主導の好景気に沸いた2010年代には、シアトル市は一貫して年率2%以上の成長を続け、全米で最も急成長した都市の一つであった。最新データでは、成長率の第1位は前年比2.4%増のアトランタ市で、次いでテキサス州フォートワース市(2.2%増)、ノースカロライナ州のローリー市(1.9%増)となった。フロリダ州では、ジャクソンビル市、マイアミ市、タンパ市の3都市が上位10位以内にランクインした。  
[\(5/16付シアトルタイムズ記事\)](#)

#### (4) キング郡議会が全米で最高額となる最低賃金 20.29 ドルを承認

5月14日、キング郡議会は、非法人地域の最低時給の3ドル引き上げを承認した。これにより、最大手企業の最低賃金は時給20.29ドルとなるが、これは、キング郡の39の市や町の境界線外となる非法人地域のみで、更に当初は従業員500人以上の企業にのみ適用される。キング郡の新最低賃金は、タクウィラ市の最低賃金と同額で、州内及び全米で最も高額となる。シアトル市における最低賃金は時給19.97ドル。新賃金は2025年1月1日からスタートし、インフレ率に応じて毎年上昇する。  
[\(5/15付シアトルタイムズ記事\)](#)

#### (5) ワシントン州における太陽光発電

ワシントン州では、緯度と天候の関係で理想的な立地ではないにもかかわらず、2019年以降、太陽光発電パネルの設置が毎年15%ずつ増加している。連邦政府から1億5,600万ドルの助成金を受けており、更なる開発が進められているが、州全体の電力需要において太陽光発電量は1%である。州東部では、大規模な太陽光発電プロジェクトが6件あるが、西部では、コストに見合う大型開発の実施は困難である。シアトル市で設置された太陽光発電パネルの数は2018年以降倍増し、現在では市全体で8,860台となっているが、その多くは住宅所有者によって設置されている。  
[\(5/13付シアトルタイムズ記事\)](#)

#### (6) シアトル地域の食料価格の高騰

シアトル地域の住民は、米国 15 大都市の中で 6 番目に高い食品価格を支払っており、家庭で調理される食品の価格は、2022 年には前年比 12% 上昇した。2020 年には同 3.6%、2021 年には同 4.6% であった。更に、外食の価格も、2022 年には前年比 9.4%、2023 年には同 9.9% と急上昇している。干ばつや猛暑の影響で果物や野菜の収穫量が減少し、家畜の飼料作物も減少しているほか、労働力不足により生産コストと消費者コストが上昇している。シアトル地域では、食料品業界における競争の欠如と、労働者の高い賃金が、他の都市と比較して高額な要因となっている。 ([5/12 付シアトルタイムズ記事](#))

### (7) シアトル地域の若い世代 賃貸物件の住民が増加し他都市への移住も

パンデミック以来、シアトル地域の住宅市場は、需要の高まりに対して低迷する供給と急激な金利上昇が相まって、裕福な買い手でさえも不満を募らせる市場となっている。2022 年の州全体では、35 歳以下の成人の 67% が賃貸住宅に居住しており、2010 年の同 68% から減少しているにもかかわらず、2022 年のキング郡では同 76% が賃貸暮らしであり、2010 年の 70% から上昇している。シアトル地域のより多くの若年層が、不動産価格がより手頃な州内又は国内の他の地域に最初に購入する家を求める傾向にあり、シアトル地域は 2020 年から 2023 年の間に 7 万 3,000 人の人口が減少した。オンライン不動産の Zillow 社及び米国勢調査のデータによると、シアトル地域からの最も人気のある移住先は、オリンピア、フェニックス、ロサンゼルス、ベリンガム、ポートランド、コーダレーン、ワシントン D.C.、ブレマートン、ラスベガス、スポケーン地域で、これらの場所の多くは、シアトル地域よりも手の届きやすい不動産市場である。シアトル地域は、ニューヨークやロサンゼルスのような、住民の大半が借借人である高価格都市と同様に移行しつつあると見る専門家もいる。 ([5/12 付シアトルタイムズ記事](#))

### その他、ジェトロビジネス短信記事より

2024 年 5 月 21 日 [EV 導入意識調査、2033 年までに約 9 割が購入検討との見方も](#)

2024 年 5 月 20 日 [ジェトロ、米ニューヨーク最大級の日本関連イベントで和牛、ブリ、ホタテ、コメなど日本産食材を PR](#)

2024 年 5 月 17 日 [カジュアル衣料品店ジーユーが海外初の旗艦店を NY にオープン予定](#)

2024年5月14日 [米シカゴで食品安全サミット開催、FDA、USDA、CDCも一堂に参加](#)

## 総領事館からのお知らせ

### (1) Startup 425 CoWorking - ベルビュー市, ポセル市, レドモンド市, カークランド市 (再掲)

イーストサイドの各市において、起業家や創業者、ビジネスオーナー間のコラボレーション促進を目的に、コワーキングのイベントが毎月開催されます。

【日時】2024年5月から12月

【場所】各市のシティホール等

【参加費】無料

【登録】詳細と申込は[こちら](#)から

**編集後記：**健康維持のため、自宅周辺でのウォーキングに加え、芝刈りなどの庭いじりを始めました。先日、芝刈り機を使って芝を刈っていたところ、突然芝刈り機から煙が発生しました。これはまずいと思い、急いで芝刈り機からバッテリーを取り外し、芝生の上から退避させました。その後まもなく、芝刈り機の上面が溶け始め、火柱が立ち、急いで大量の水をかけて鎮火させました。幸いにも、燃えたのは芝刈り機のみで、芝生など他の物件への延焼はありませんでした。その後、興味本位での原因究明と子供達の社会実習も兼ねて、芝刈り機を分解して内部を確認したところ、やはりモーターが焼け焦げており、モーターのオーバーヒートが原因のようでした。これからの夏季節、気温も上がり乾燥が続きますので、火の元及び機器のオーバーヒートに起因する発火・発熱には十分にご注意ください。

\*\*\*\*\*

(注意点) 本情報は、ワシントン州の主要な行政機関や団体のウェブサイトの情報をもとに、その時点における当地日系企業・NPO・邦人労働者に役立つ情報を、皆様のご参考として迅速に日本語で届ける目的で発信しているものです。法的助言を構成するもので

はなく、法的助言として依拠すべきものではありません。実際の申請等に当たっては、該当するウェブサイトで最新の情報や詳細を直接ご確認ください。なお、当館として個別企業の申請書作成等の支援は出来かねますのでご容赦ください。

(免責)

本メール又は当館情報に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害及び利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。

(領事メールについて)

当館では外国に3か月滞在される在留邦人に対し、旅券法に基づく在留届、帰国・転出等の届出をお願いしております。本届出でメールアドレスをご登録いただいた方に対して、コロナに関する情報や各種安全情報を領事メールにてお送りしておりますほか、緊急時の安否確認を当館から行うためにも必要なものですので是非ご協力ください。詳細はこちらをご覧ください。[https://www.seattle.us.embjapan.go.jp/itpr\\_ja/zairyu.html](https://www.seattle.us.embjapan.go.jp/itpr_ja/zairyu.html)

(Unsubscribe:配信停止)

当館が把握しているワシントン州日系企業に本ニュースレターをお送りしております。今後、本メールが不要な方はその旨ご返信をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

Consulate-General of Japan in Seattle

701 Pike Street, Suite 1000

Seattle, WA 98101